

# 高齢者肺炎球菌予防接種助成のお知らせ

令和8年4月1日より、使用するワクチンが今までの23価（ニューモバックス）より有効性が高く、効果も長く続く20価（プレベナー20）に変わります。

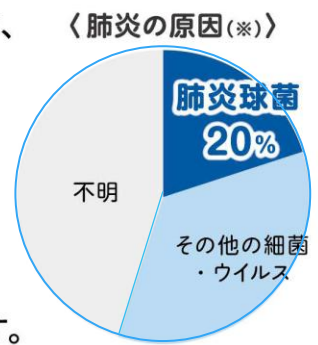
福島町では、平成19年度から肺炎球菌予防接種を1回限りで助成してきましたが、令和8年度より65歳以上全員を対象に助成します。自己負担はありません。23価（ニューモバックス）を接種した方でも、1年以上接種間隔を空ければ、20価（プレベナー）を受けられます。



接種を希望する場合は**必ず医療機関に直接予約してください。**

## 肺炎球菌とワクチンについて

- 肺炎は日本の**死亡原因の第5位**であり、成人の肺炎の**約2～3割**は、**肺炎球菌という細菌により引き起こされる**との報告があります。
- 肺炎球菌は、このほかにも、血液の中に細菌が回ってしまう敗血症（はいけつしょう）などの重い感染症の原因になることがあります。
- 肺炎球菌による感染症に対して、すべての肺炎などが防げるわけでは**ありませんが、有効性・安全性が確認されているワクチン**があります。



(※) Y Fujikura, et.al. BMJ Open Respiratory Research 2023; 10 (1) :e001800 の結果より作図

## 定期接種の対象と使用するワクチン

### ■対象となる方

**生涯で1回限りです。**

- ① 65歳以上の方(接種時の年齢が65歳以上の方)  
過去に肺炎球菌ワクチン23価(ニューモバックス)を受けた方も対象です。肺炎球菌ワクチン23価(ニューモバックス)を受けた方は、1年以上空けてください。  
接種歴を確認してください。既にプレベナー20を受けた方は対象外です。

- ② 60～64歳で  
心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限される方
- ③ 60～64歳で  
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

接種方法等、裏面をご覧ください。

## ワクチンの安全性



- このワクチンの接種後に、副反応が生じることがあります。
- 主な副反応には、接種部位の症状(痛み、赤み、腫れなど)、筋肉痛、だるさ、発熱、頭痛などがあります。
- 接種後に気になる症状や体調の変化があらわれたら、すぐ医師にご相談ください。

高齢者肺炎球菌予防接種	令和8年4月1日から
ワクチンの種類	沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン (PCV20) (商品名：プレベナー20)
予防効果	・20種類の血清型を対象 ・23価よりも有効性が高い ・予防効果が23価よりも長く続く ・一生で1回でよい
自己負担額	無料

## 接種方法

### ① 医療機関に必ず予約してください。

やまゆりクリニック TEL 47-3101  
小笠原クリニック TEL 48-5231

### ② 当日は、それぞれ以下の書類をご持参のうえ接種して下さい。

- 65歳以上：本人確認書類  
(マイナンバーカード、資格確認書、運転免許証など)
- 60歳以上64歳で日常生活活動が極度に制限される方で内部疾患の身体障害者手帳1級に相当する方：身体障害者手帳  
(または医師の診断書等)

### ※特別な事情で町外の医療機関で接種した場合

令和8年4月1日以降にプレベナー20を接種した方は償還払いが可能です(上限額あり)。接種後に、領収書と接種済証明書(ワクチン名がわかるもの)と振込先の通帳(コピー)を役場又は支所にご持参ください。窓口に来られない場合はご連絡ください。

**問い合わせ先 福島町役場 福祉課 TEL 47-4682**